

住吉祭神輿渡御ボランティア



DATA

● 主な連携先・メンバー

浅香山校区自治連合会／住吉大社宿院頓宮／堺みこし会／関西大学人間健康学部学生

● 活動地域

大和川～住吉大社頓宮

● 活動資金

堺市と関西大学との地域連携事業

活動の目的

- 1 堺市に密着した形で地域貢献の達成および関西大学堺キャンパスの認知度向上
- 2 地域貢献活動に参加した学生に対する教育的効果

連携にいたる経緯

堺キャンパス付近の地域住民から、担ぎ手が著しく少なくなった住吉祭の神輿渡御にボランティアとして学生を派遣してほしい旨の要請を受け、地域貢献の一環として学生を派遣した。

活動内容

住吉祭の神輿渡御ボランティア

住吉祭は、生玉夏祭り(生國魂神社)、天神祭(大阪天満宮)、住吉祭(住吉大社)と続く大阪三大夏祭りのひとつで、8月1日に行われる神輿渡御は夏祭りの最後を締めくくる神事であり、大阪市在住吉大社から住吉大神の神霊をお遷した重さ約2トンの大神輿を大阪市と堺市を隔てる大和川で受け取り、ここから学生たちが宿院頓宮まで勇壮に練り回る。



活動の成果

- 1 人間健康学部学生が地域貢献活動に参加することによる、堺キャンパスの認知度向上
- 2 学生の活力を地域へ還元し、同時に日頃の取り組みが地域活性化に貢献できることを学生に認識させること

今後の課題・目標

- 1 ボランティアに参加する学生は体育会の学生が中心であったため、それ以外の学生にも積極的な参加を促していきたい
- 2 申込者数が減少傾向にあるため、学生への周知および広報の方法を再検討したい

● 教員紹介



人間健康学部 准教授 **灘 英世**(なだ ひでよ)

体験学習(アドベンチャープログラム)、各種グループワークなどを用いて人と人の関わりや体育教員に求められるものは何か、教員一生徒の関係性の問題を追究している。